2017,7,9

板並岳トレッキング記

下山口に車を置き、作業道まで戻り登り始める。曇空で湿度が高くおまけに急登で、途中から踏み跡も無く、そのまたおまけに“山ビル”と、途中でゆっくり休憩もままならず、やっと尾根に着いた。四等三角点を確認。風もなく、みなさん少々お疲れ気味。時に林道を歩き、最後の急登で、やっと板並岳山頂。三等三角点で記念撮影。下山は、作業道を下った。下山して、板名古川の橋の上で、みなさん必死で山ビル・ダニのチェック。「まぁ一思い出に残る山歩になったね・・」「今度はこの時期はダメね」「「山ビルの出ない、４月 20 日までに登らないとね・・」「ここキクザキイチゲなどお花も多いし、大久保のセツブンソウと組んで登ると良いね・・」など会話も弾む。帰りに伊吹の里に寄り、着替えを済ませ、おいしい牛乳やアイスクリームをいただいた。予定通り、１７：１５新快速にご乗車。なんとも大騒ぎの山歩となった。今回の経験から次回のコースも決まった。もう一度リベンジだ。

◆トレッキングの様子

登山口へ

四等三角点

コースから吹山を望む

三等三角点

板並岳山頂にて　847.6m

板名古川の橋の上

◆自然観察

ハグロソウ

タケニグサ

ナラメリンゴフシ

クララ

ヤマツツジ

クサフジ